

臨床研究に関する情報公開（一般向け）

「Synthetic MRI を用いた頭頸部腫瘍の診断」 へご協力をお願い

—2024 年 12 月 1 日～2028 年 3 月 31 日までに
当科において頭頸部(脳を含む)MRI を受けられた方へ—

研究機関名：三重大学医学部附属病院

研究責任者：放射線科 講師 海野真記

研究分担者：放射線部 助教 田中史根

放射線部 助教 小久江良太

脳神経外科 助教 北野詳太郎

三重大学医学系研究科 地域支援神経放射線診断学講座 寄付講座教授 前田正幸

三重大学医学部附属病院 病院長 佐久間肇

個人情報管理者：放射線部 助教 田中史根

1．研究の概要

1) 研究の意義：近年、synthetic MRI が開発され、単一スキャンで高速に複数のコントラスト強調画像を取得することが可能となりました。本研究では、synthetic MRI を用いて腫瘍を定量評価することは、客観性の高い診断が得られ、未来の治療に対し非常に有用な情報が得られるものと考えます。

2) 研究の目的：

頭頸部(脳を含む)腫瘍を疑われた患者において、synthetic MRI の撮像から得られる定量値、T1 値、T2 値、プロトン密度(PD)が良悪性の診断能に有用であるか調べることです。

2．研究の方法

1) 研究対象者：2024 年 12 月 1 日～2028 年 3 月 31 日までに当科において頭頸部(脳を含む)MRI を受けられた患者様

2) 研究期間：許可日より 2030 年 3 月 31 日まで

3) 研究方法：頭頸部腫瘍(脳を含む)が疑われた患者を対象に、synthetic MRI の撮像を行う。T1、T2、PDマップから、T1 緩和時間、T2 緩和時間、PD 値、造影 T1 緩和時間のヒストグラム解析を行います。また、造影前後での T1 値の差を記録します。腫瘍を良悪性群に分け、各定量項目に対し 2 群間比較と、良悪性の診断能を評価します。下垂体神経内分泌腫瘍の評価においては、腫瘍を吸引可能であった腫瘍群と吸引困難であった腫瘍群に分類する。各マップのヒストグラム解析項目について両

群間の比較を行い、腫瘍の硬さに対する診断能を評価します。本研究は後ろ向き観察研究であり、2024 年 12 月～2028 年 3 月までの間に当院にて頭頸部腫瘍（脳を含む）と診断され、synthetic MRI が撮影された患者さまを連続して登録します。

4) 使用する試料の項目：ありません。

5) 使用する情報の項目：患者背景情報(年齢、性別、既往歴、併存症の有無)、検査目的、MRI、CT 撮影条件、放射線画像診断(頭部 MRI、頸部 MRI)、画像解析項目(T1 緩和時間、T2 緩和時間、PD 値、造影 T1 緩和時間)、病理組織検査、下垂体内分泌腫瘍の手術法

6) 利用又は提供を開始する予定日：許可日

7) 情報の保存：

研究対象者の個人情報(個人情報を特定できないように加工を行い、その個人情報を復元できる情報(いわゆる対応表)は個人情報管理者が保管します。個人情報を特定できないように加工した情報は電子情報として保存します。この研究で得られたデータは適切に保管し、研究終了後 5 年または研究発表後 5 年のいずれか遅い日まで保管した後、個人情報が特定できないまま廃棄します。

また、保管される既存試料・情報を新たな研究に利用する場合は、新たな研究の研究計画書等を倫理審査委員会に付議し、承認されてから利用します。また、その際は情報公開文書を作成し、当院のホームページ「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開」(<https://mie.bvits.com/rinri/publish.aspx>)で公開したうえで、研究対象者が研究参加を拒否する機会を保障します。他機関の研究者に既存試料・情報を提供する場合は、対応表は提供せず、個人の識別ができないよう措置を行います。提供先が外国の研究機関や外国企業の場合には、その国でのプライバシー保護規定が定められていることを確認した上で、患者さん個人を特定できる情報を含まない形にして提供します。

また、近年、データの正確性を見るために、論文の出版社からデータの提出を求められることがあります。また、全世界の研究者が、論文のデータにアクセスできるようにし、研究を行うことがあります(データシェアリングといいます。)。両者とも、個人を特定できなくした情報しか提供しませんので、これにより個人を特定されることはありません。

8) 情報の保護：

研究に関わる関係者は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、関係者は、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。試料・情報の管理の責任者は研究責任者です。

9) 倫理審査：

三重大学医学部附属病院または医学部・医学系研究科内で行われる全ての臨床研究は、研究に参加される方の人権や安全性の保護および科学性について問題がないかを三重大学医学部附属病院 医学系研究倫理審査委員会では審査され、その意見をもとに病院長または研究科長が許可したもののみ実施されます。

本研究は、三重大学医学部附属病院 医学系研究倫理審査委員会において審査を受け、病院長または研究科長の許可を得ております。

10) 研究資金源及び利益相反：

本研究では放射線科奨学寄附金（企業以外）を使用します。本研究の結果および結果の解釈に影響を及ぼすような利益相反はありません。また、本研究を行うことによって研究に参加いただいた方々の権利・利益を損ねることはありません。本研究を行うにあたり、研究責任者および研究担当者は、「三重大学医学部附属病院における臨床研究に係わる利益相反マネジメント規程」に従い、三重大学医学部附属病院臨床研究利益相反委員会に必要事項を申告し、審査を受け、承認を得ています。

11) 研究計画書および個人情報の開示：

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についてお分かりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。この研究はあなたのデータを個人情報にならない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

12) 研究への使用を希望されない場合：

あなたの試料・情報が 研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様には不利益が生じることはありません。あなたが研究を拒否された場合、これまで取得したデータは全て削除します。ただし、解析中もしくは論文執筆中のデータ、また、既に学会や論文で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。拒否される場合は、お早めにご連絡をお願い致します。

本研究を行うにあたり、研究責任者および研究担当者は、「三重大学医学部附属病院における臨床研究に係わる利益相反マネジメント規程」に従い、三重大学医学部附属病院臨床研究利益相反委員会に必要事項を申告し、審査を受け、承認を得ています。

< 問い合わせ・連絡先 >

担当者：三重大学医学部附属病院 放射線部 助教 田中史根

電話：：059-231-5029（平日：9 時 30 分～17 時 00 分）